

サービス開始から7年目に突入！

～街なかシェアサイクル事業～

要約すると

- 3月9日、街なかシェアサイクルがサービス開始から7年目を迎え、利用者がさらに増加中
- 自転車カゴへ特製バナーを掲示し、市制施行70周年、サッカーのまち100周年を発信

街なかシェアサイクル（運営主体：㈱まちづくり藤枝）は、IoTを活用したシェアサイクルサービスで、スマートフォン等のアプリを利用して、ステーションと呼ばれる駐輪場から電動アシスト付き自転車の貸出・返却が行えます。

平成30年3月9日に、自転車16台、ステーション6箇所サービスを開始し、7年目を迎えた現在では、自転車60台、ステーション21箇所まで拡大しています。サービス規模の拡大とともに、利用者も増加し続けており、累計の会員登録者数は7,200人を超えました。

令和6年1月からは、市制施行70周年、サッカーのまち100周年にちなむ特製バナーを自転車カゴに掲示し、多くの人々が利用するシェアサイクルを通じて、本市の記念すべき年を発信することで、取り組みの輪を広げ、市内全体の機運を高めています。

また、藤枝市内の自然や歴史文化、サッカー観光を楽しめるシェアサイクルマップを作りました。コースは全部で3コース！ぜひ走ってみてください。

春は日差しが暖くなり、桜まつりや藤まつりなどイベントも盛んに開催される季節です。週末のお出かけの際は、シェアサイクルをご利用ください。

（※ヘルメットの着用が努力義務となっております。）



静岡産業大学ステーション（R5.9新設）



特製バナー



シェアサイクルマップは
こちらから
（市ホームページ）



藤枝市中心市街地活性化推進課

しずおか中部の生活・創造拠点を目指します

